

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	65	地域との交流が少ない。	近隣の方、入居者、職員が交流を図り、地域に馴染んで行く。	近隣の遊歩道の清掃活動を職員と入居者一緒に毎日行うようにする。 自治会の活動へ参加して行く。 地域の保育所、小学校等との交流会を行う。	12ヶ月
2	61	ヒヤリハットや事故を少なくし、発生時の対応の不安を無くしていきたい。	ヒヤリハットや事故を無くしていき、発生時の対応をきちんと出来るようにする。	ヒヤリハットや事故発生時報告書その日で作成し、対策を考え全職員で共通認識して対応するようにする。	12ヶ月
3	59	日中の活動は行えているが、入居者個々の生きがい作りが不十分。	入居者個々の生きがい作りをし、楽しい生活をしていく。	やりたい事、好きな事、日頃の生活の中の活動を行えるように情報収集し、統一した支援をし業務の見直しをしていく。	12ヶ月
4	35	火災や地震、水害などの避難訓練ができていない。	年2回消防署立ち会いの訓練実施。	今年度中に消防署立ち会い訓練を実施する。自衛消防訓練も行なえるようにしていく。	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。